

## 第2回例会報告（2016年9月発信）

たくさんの雨が降り、各地で災害が起き、今年の日本は雨に悩まされ続けました。ようやく今日は青空が広がっています。秋空のもと、子どもたちが待ち望んでいる楽しい運動会も近づいています。

さて、広島支部では、第2回例会を9月22日（祝）（比治山大学附属幼稚園ホール）に行いました。

今回は約35人の参加者がありました。今回は、東京、岐阜、滋賀、高松、佐賀など全国からお越しくださいました。

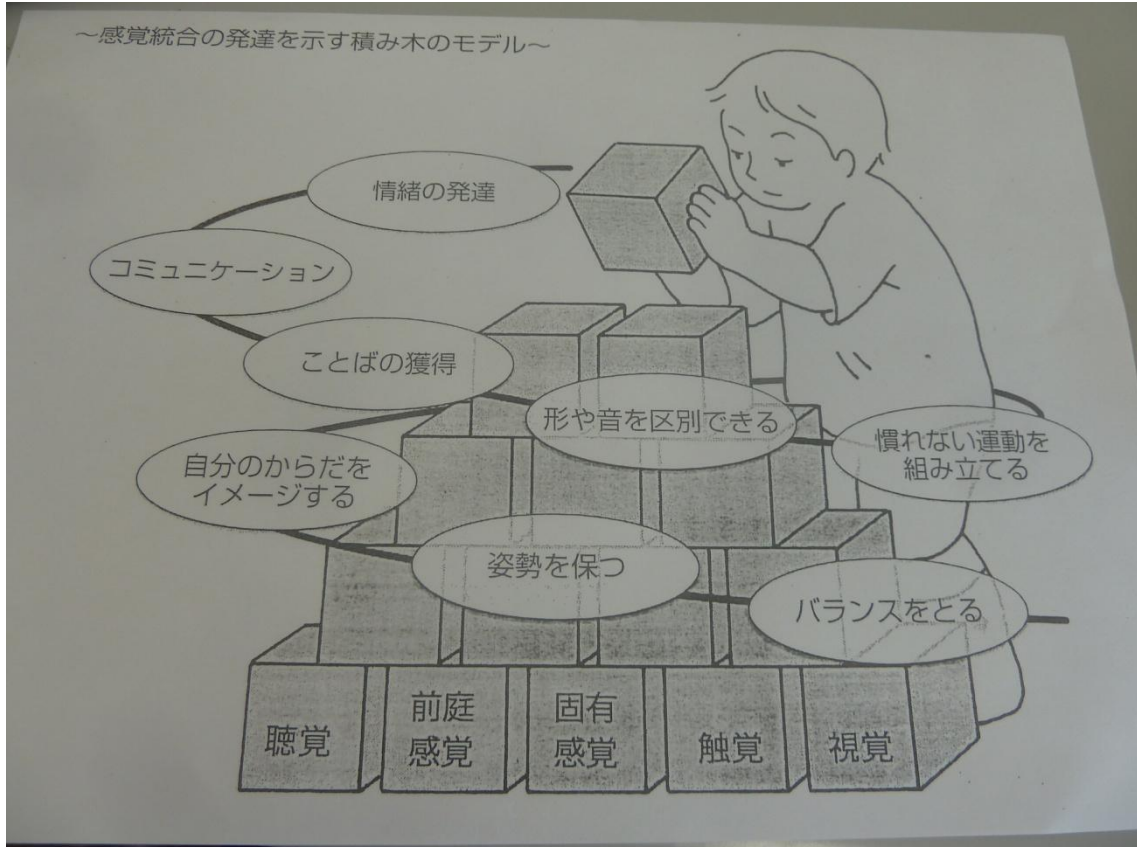
講師は、馬杉知佐先生（比治山大学短期大学部講師）。



今日のテーマは、

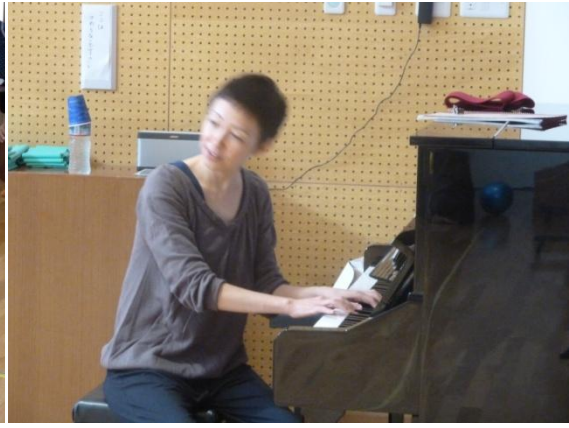
「感覚統合を軸にしたリトミックー弾性を用いてー」

子どもの発達の根底とも言うべき「感覚統合」という理念。この理念を理論的に実践的に、「弾性（ボール自体の弾力・ゴムの伸縮などの特性）」を活かして学んでいきます。



午前は、主に、ゴムまりのようなやや大きめのボールを用いて、その弾性を感じながら、馬杉先生のピアノに合わせて、統合感覚を実感していきました。





午後は、長く平べったいゴム布を用いて、弾性を感じ、感覚統合を実感していきました。





とても、中身の濃い研修になりました。

さて、第3回例会は、11月27日（日）（比治山大学附属幼稚園ホール）。坂本真理子先生を講師として開催いたします。先生方の多数のお越しをお待ちしております。気軽にご参加ください。